



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 サンメッセ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7883 URL <https://www.sunmesse.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長社長執行役員 (氏名) 田中 信康
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長兼 (氏名) 由良 直之 TEL 0584-81-9111
 総務部長
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月8日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	17,130	4.2	324	140.4	543	55.1	460	38.7
2025年3月期	16,436	△1.2	135	△47.5	350	△15.5	332	29.2

(注) 包括利益 2026年3月期 2,374百万円(—%) 2025年3月期 △75百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	29.74	—	3.6	2.6	1.9
2025年3月期	21.44	—	2.8	1.7	0.8

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	22,583	14,188	62.4	906.87
2025年3月期	19,711	11,938	60.0	763.34

(参考) 自己資本 2026年3月期 14,086百万円 2025年3月期 11,829百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	939	△37	△366	2,862
2025年3月期	1,008	△913	△226	2,321

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00	139	42.0	1.2
2026年3月期	—	4.00	—	5.00	9.00	139	30.3	1.1
2027年3月期(予想)	—	4.00	—	5.00	9.00		57.8	

(注) 2025年3月期期末配当金の内訳 記念配当 1円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,256	0.9	15	△82.0	111	△44.3	69	△45.2	4.50
通期	17,236	0.6	197	△39.1	378	△30.3	241	△47.5	15.56

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 一社(社名) 一

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	17,825,050株	2025年3月期	17,825,050株
2026年3月期	2,292,342株	2025年3月期	2,328,162株
2026年3月期	15,496,586株	2025年3月期	15,496,888株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や賃上げの広がりを背景に、内需を中心とした緩やかな回復基調が続きました。一方で、物価上昇の影響が家計の実質購買力や消費マインドの重石となり、加えて円相場の変動や資源・原材料価格の高止まり、人手不足に伴う人件費・物流費の上昇等が企業活動の負担となりました。また、各国の通商政策の動向に加え、イラン情勢を含む中東地域の緊迫化等に伴う地政学的リスクの長期化やエネルギー需給の変動などを背景に、先行きは不確実性の高い状況が続くものと想定されます。

印刷業界におきましては、かねてからの情報媒体のデジタルシフトによるペーパーメディア需要の減少がさらに進み、競争激化のなかで人件費・物流費等の上昇分を価格転嫁しにくい状況や、人手不足に伴う生産体制の見直し等、厳しい環境が続いております。

このような環境下にあつて、当社グループは、2025年に創業90周年を迎え、また、6月の代表者交代を契機に、VUCAの時代を生き抜き、10年後の創業100周年を目指すべく、当社グループのDNAであり経営の根幹である経営理念・社是を改訂するとともに、初のコーポレート・パーパスを『対話(コミュニケーション)と技術力で、“感動をデザイン”する。』と制定しました。これからも、経済的価値と社会的価値の両輪を大切に、サステナビリティ経営を基軸として持続的成長を図り、当社新ビジョンである『印刷を、超えた「総合コミュニケーション企業」へ』の実現に向け、具体的な取り組みを継続して推し進めてまいります。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は171億30百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益は3億24百万円(前年同期比140.4%増)、経常利益は5億43百万円(前年同期比55.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は4億60百万円(前年同期比38.7%増)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(印刷事業)

印刷事業につきましては、主に商業印刷関連の売上高は103億86百万円(前年同期比2.9%減)、I P S 関連の売上高は22億86百万円(前年同期比23.2%増)、包装・パッケージ印刷関連の売上高は14億88百万円(前年同期比4.3%減)で、合計売上高は165億22百万円(前年同期比3.5%増)となりました。また、営業利益は収益性の高いI P S 関連の大型特需があったこと等の影響により2億58百万円(前年同期比109.5%増)となりました。

(イベント事業)

イベント事業につきましては、大型受注があったこと等の影響により、売上高は6億8百万円(前年同期比28.0%増)となり、営業利益は62百万円(前年同期比502.7%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べて7億76百万円増加して82億65百万円となりました。これは、受取手形が2億59百万円減少しましたが、現金及び預金が5億72百万円、電子記録債権が1億50百万円、売掛金が2億21百万円それぞれ増加したこと等が主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べて20億95百万円増加して143億18百万円となりました。これは、建物及び構築物が1億27百万円、機械装置及び運搬具が2億57百万円、繰延税金資産が2億48百万円それぞれ減少しましたが、投資有価証券が26億89百万円増加したこと等が主な要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べて3億2百万円増加して52億75百万円となりました。これは、短期借入金が1億円減少しましたが、支払手形及び買掛金が76百万円、電子記録債務が78百万円、未払法人税等が1億33百万円それぞれ増加したこと等が主な要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べて3億19百万円増加して31億20百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が2億39百万円、退職給付に係る負債が1億64百万円それぞれ減少しましたが、繰延税金負債が6億33百万円増加したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べて22億49百万円増加して141億88百万円となりました。これは、利益剰余金が2億88百万円、その他有価証券評価差額金が18億78百万円それぞれ増加したこと等が主な要因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、28億62百万円となり、前連結会計年度末より5億41百万円増加いたしました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は9億39百万円(前年同期は10億8百万円の収入)となりました。増加の主な要因といたしましては、税金等調整前当期純利益6億94百万円、減価償却費6億56百万円、減損損失1億51百万円、仕入債務の増加額1億54百万円等であり、減少の主な要因といたしましては、投資有価証券売却益3億64百万円、売上債権の増加額1億12百万円、役員退職慰労引当金の減少額1億48百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、37百万円(前年同期は9億13百万円の支出)となりました。収入の主な要因といたしましては、定期預金の払戻による収入2億73百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入4億21百万円等であり、支出の主な要因といたしましては、定期預金の預入による支出2億81百万円、有形固定資産の取得による支出3億63百万円、無形固定資産の取得による支出61百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、3億66百万円(前年同期は2億26百万円の支出)となりました。支出の主な要因といたしましては、短期借入金の純増減額1億円、長期借入金の返済による支出50百万円、自己株式の取得による支出74百万円、配当金の支払額1億39百万円等によるものであります。

(参考)キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期	2026年 3月期
自己資本比率(%)	55.2	55.8	58.6	60.0	62.4
時価ベースの自己資本比率(%)	28.7	28.3	28.4	29.3	25.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.9	1.5	1.6	1.6	1.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	105.9	137.2	120.8	74.3	55.6

(注) 自己資本比率 : 自己資本/総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界経済は、各国の金融政策や通商政策の動向、中国をはじめとする主要国の景気動向、並びにイラン情勢を含む中東地域の緊迫化等に伴う地政学的リスクやエネルギー需給の変動等の影響により、先行き不透明な状況が続くものと思われまます。また、我が国経済においても、物価上昇が個人消費に与える影響に加え、人件費・物流費等のコスト上昇や人手不足による供給制約、円相場及び資源価格の変動等が企業収益や設備投資の下押し要因となることが懸念されます。さらに、印刷業界においても、原材料調達への不安が出始めている状況です。

当社グループにおきましては、2026年度においても、VUCAの時代を生き抜き、10年後の創業100周年を目指すべく、90周年を契機に制定したコーポレート・パーパス『対話(コミュニケーション)と技術力で、“感動をデザイン”する。』掲げ、サステナビリティ経営を基軸として持続的成長を図り、当社新ビジョンである『印刷を、超えた「総合コミュニケーション企業」へ』の実現に向け、具体的な取り組みを継続して推し進めてまいります。

次期の業績の見通しといたしましては、当連結会計年度の売上面及び利益面共に大きく寄与した収益性の高い I P S 関連の大型特需並びに大型イベント等が見込まれないため、売上高172億36百万円、営業利益 1 億97百万円、経常利益 3 億78百万円、親会社株主に帰属する当期純利益 2 億41百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準により連結財務諸表を作成しております。なお、I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,014,211	3,586,926
受取手形	389,052	129,164
電子記録債権	546,699	697,559
売掛金	2,781,953	3,003,340
商品及び製品	102,492	136,300
仕掛品	473,071	522,431
原材料及び貯蔵品	104,836	112,714
その他	80,890	80,789
貸倒引当金	△4,235	△4,047
流動資産合計	7,488,970	8,265,179
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,163,972	7,035,115
減価償却累計額	△4,974,063	△4,972,345
建物及び構築物 (純額)	2,189,908	2,062,769
機械装置及び運搬具	12,549,999	12,652,219
減価償却累計額	△10,705,173	△11,064,436
機械装置及び運搬具 (純額)	1,844,825	1,587,783
土地	3,283,192	3,278,289
建設仮勘定	-	55,155
その他	629,069	646,537
減価償却累計額	△519,393	△528,490
その他 (純額)	109,676	118,046
有形固定資産合計	7,427,603	7,102,044
無形固定資産		
その他	62,422	54,067
無形固定資産合計	62,422	54,067
投資その他の資産		
投資有価証券	4,201,538	6,890,656
繰延税金資産	265,124	16,259
その他	300,459	289,931
貸倒引当金	△34,151	△34,151
投資その他の資産合計	4,732,971	7,162,695
固定資産合計	12,222,997	14,318,807
資産合計	19,711,968	22,583,987

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,657,267	1,733,706
電子記録債務	328,569	407,105
短期借入金	1,530,000	1,430,000
1年内返済予定の長期借入金	50,000	-
未払法人税等	39,918	173,541
賞与引当金	501,548	525,958
固定資産解体費用引当金	-	66,520
その他	865,312	938,578
流動負債合計	4,972,615	5,275,410
固定負債		
役員退職慰労引当金	239,598	-
退職給付に係る負債	2,549,884	2,385,088
繰延税金負債	-	633,624
その他	11,074	101,733
固定負債合計	2,800,556	3,120,446
負債合計	7,773,172	8,395,856
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,114	1,236,114
資本剰余金	1,049,534	1,049,534
利益剰余金	8,628,121	8,916,680
自己株式	△1,162,491	△1,114,192
株主資本合計	9,751,279	10,088,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,863,346	3,742,125
為替換算調整勘定	27,067	45,645
退職給付に係る調整累計額	187,663	210,182
その他の包括利益累計額合計	2,078,077	3,997,953
非支配株主持分	109,438	102,038
純資産合計	11,938,795	14,188,130
負債純資産合計	19,711,968	22,583,987

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	16,436,392	17,130,915
売上原価	12,924,313	13,323,496
売上総利益	3,512,078	3,807,419
販売費及び一般管理費	3,376,971	3,482,682
営業利益	135,107	324,737
営業外収益		
受取利息	2,775	6,157
受取配当金	126,721	143,480
不動産賃貸料	64,510	67,040
その他	50,560	38,789
営業外収益合計	244,567	255,467
営業外費用		
支払利息	12,565	17,543
不動産賃貸費用	16,694	16,695
その他	283	2,772
営業外費用合計	29,543	37,011
経常利益	350,130	543,192
特別利益		
固定資産売却益	30,599	4,996
投資有価証券売却益	1,190	364,090
特別利益合計	31,790	369,086
特別損失		
固定資産廃棄損	521	9,288
減損損失	-	208,797
その他	780	-
特別損失合計	1,301	218,085
税金等調整前当期純利益	380,618	694,193
法人税、住民税及び事業税	92,248	198,269
法人税等調整額	△47,344	35,818
法人税等合計	44,904	234,087
当期純利益	335,714	460,106
非支配株主に帰属する当期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)	3,440	△831
親会社株主に帰属する当期純利益	332,274	460,938

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	335,714	460,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△522,417	1,878,779
為替換算調整勘定	22,862	12,919
退職給付に係る調整額	88,178	22,518
その他の包括利益合計	△411,376	1,914,217
包括利益	△75,661	2,374,323
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△91,219	2,380,814
非支配株主に係る包括利益	15,557	△6,490

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	8,419,822	△1,162,491	9,542,979
当期変動額					
剰余金の配当			△123,975		△123,975
親会社株主に 帰属する当期純利益			332,274		332,274
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	208,299	-	208,299
当期末残高	1,236,114	1,049,534	8,628,121	△1,162,491	9,751,279

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	2,385,764	16,322	99,484	2,501,571	94,771	12,139,322
当期変動額						
剰余金の配当						△123,975
親会社株主に 帰属する当期純利益						332,274
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	△522,417	10,745	88,178	△423,493	14,666	△408,826
当期変動額合計	△522,417	10,745	88,178	△423,493	14,666	△200,527
当期末残高	1,863,346	27,067	187,663	2,078,077	109,438	11,938,795

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,236,114	1,049,534	8,628,121	△1,162,491	9,751,279
当期変動額					
剰余金の配当			△139,755		△139,755
親会社株主に 帰属する当期純利益			460,938		460,938
自己株式の取得				△74,813	△74,813
自己株式の処分		△32,622		123,113	90,490
自己株式処分差損の 振替		32,622	△32,622		-
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	288,559	48,299	336,859
当期末残高	1,236,114	1,049,534	8,916,680	△1,114,192	10,088,138

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,863,346	27,067	187,663	2,078,077	109,438	11,938,795
当期変動額						
剰余金の配当						△139,755
親会社株主に 帰属する当期純利益						460,938
自己株式の取得						△74,813
自己株式の処分						90,490
自己株式処分差損の 振替						-
株主資本以外の 項目の当期変動額 (純額)	1,878,779	18,578	22,518	1,919,875	△7,399	1,912,476
当期変動額合計	1,878,779	18,578	22,518	1,919,875	△7,399	2,249,335
当期末残高	3,742,125	45,645	210,182	3,997,953	102,038	14,188,130

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	380,618	694,193
減価償却費	675,506	656,446
のれん償却額	-	5,810
減損損失	-	151,797
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,615	△188
受取利息及び受取配当金	△129,496	△149,638
支払利息	12,565	17,543
有形固定資産売却損益 (△は益)	△30,599	△4,996
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,190	△364,090
固定資産廃棄損	521	9,288
保険解約返戻金	-	△10,771
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	460,908	△112,359
棚卸資産の増減額 (△は増加)	6,273	△91,046
仕入債務の増減額 (△は減少)	△129,190	154,975
預り金の増減額 (△は減少)	△43,534	1,556
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,579	24,410
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△1,519	△148,721
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△76,673	△132,245
未払金の増減額 (△は減少)	△19,972	1,698
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△7,579	44,876
その他	△60,777	97,638
小計	1,047,826	846,178
利息及び配当金の受取額	128,580	148,118
利息の支払額	△13,569	△16,888
保険解約返戻金の受取額	-	22,348
法人税等の支払額	△172,984	△70,683
法人税等の還付額	18,409	10,049
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,008,261	939,122
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△504,113	△281,255
定期預金の払戻による収入	3,338	273,785
有形固定資産の取得による支出	△388,407	△363,553
有形固定資産の売却による収入	30,599	6,917
無形固定資産の取得による支出	△30,037	△61,981
投資有価証券の取得による支出	△28,341	△28,259
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,020	421,022
その他	981	△4,065
投資活動によるキャッシュ・フロー	△913,959	△37,390

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	△100,000
長期借入金の返済による支出	-	△50,000
社債の償還による支出	△100,000	-
リース債務の返済による支出	△2,043	△288
自己株式の取得による支出	-	△74,813
配当金の支払額	△123,926	△139,991
非支配株主への配当金の支払額	△890	△909
財務活動によるキャッシュ・フロー	△226,860	△366,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	10,375	5,665
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△122,182	541,396
現金及び現金同等物の期首残高	2,443,199	2,321,016
現金及び現金同等物の期末残高	2,321,016	2,862,412

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、商業印刷関連、出版印刷関連、包装・パッケージ印刷関連、コーポレート・コミュニケーション関連、情報コミュニケーション関連、I P S 関連、B P O 関連、その他特殊印刷関連で構成される「印刷事業」と、イベントの企画、運営を行う「イベント事業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。また、セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
商業印刷関連	10,701,687	—	10,701,687	—	10,701,687
出版印刷関連	671,297	—	671,297	—	671,297
包装・パッケージ印刷関連	1,554,627	—	1,554,627	—	1,554,627
コーポレート・コミュニケーション関連	449,328	—	449,328	—	449,328
情報コミュニケーション関連	295,905	—	295,905	—	295,905
I P S 関連	1,856,206	—	1,856,206	—	1,856,206
B P O 関連	365,405	—	365,405	—	365,405
その他特殊印刷関連	66,311	—	66,311	—	66,311
イベント	—	475,623	475,623	—	475,623
顧客との契約から生じる収益	15,960,769	475,623	16,436,392	—	16,436,392
外部顧客への売上高	15,960,769	475,623	16,436,392	—	16,436,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,858	2,305	15,163	△15,163	—
計	15,973,627	477,928	16,451,556	△15,163	16,436,392
セグメント利益	123,195	10,319	133,514	1,592	135,107
セグメント資産	19,230,277	483,816	19,714,093	△2,125	19,711,968
その他の項目					
減価償却費	667,117	882	667,999	345	668,345
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	394,350	620	394,970	—	394,970

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額1,592千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△2,125千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	印刷事業	イベント事業	合計		
売上高					
商業印刷関連	10,386,898	—	10,386,898	—	10,386,898
出版印刷関連	665,130	—	665,130	—	665,130
包装・パッケージ印刷関連	1,488,352	—	1,488,352	—	1,488,352
コーポレート・コミュニケーション関連	606,990	—	606,990	—	606,990
情報コミュニケーション関連	292,715	—	292,715	—	292,715
I P S 関連	2,286,151	—	2,286,151	—	2,286,151
B P O 関連	667,546	—	667,546	—	667,546
その他特殊印刷関連	128,242	—	128,242	—	128,242
イベント	—	608,887	608,887	—	608,887
顧客との契約から生じる収益	16,522,028	608,887	17,130,915	—	17,130,915
外部顧客への売上高	16,522,028	608,887	17,130,915	—	17,130,915
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,560	379	9,939	△9,939	—
計	16,531,588	609,266	17,140,855	△9,939	17,130,915
セグメント利益	258,133	62,193	320,326	4,410	324,737
セグメント資産	22,028,917	555,366	22,584,283	△296	22,583,987
その他の項目					
減価償却費	648,547	853	649,400	345	649,746
のれん償却額	5,810	—	5,810	—	5,810
減損損失	208,797	—	208,797	—	208,797
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	367,739	—	367,739	—	367,739

(注)1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額4,410千円は、セグメント間取引消去であります。

(2) セグメント資産の調整額△296千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	763.34円	906.87円
1株当たり当期純利益金額	21.44円	29.74円

(注)1. 表示単位未満の端数は四捨五入しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	332,274	460,938
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	332,274	460,938
普通株式の期中平均株式数(株)	15,496,888	15,496,586

(重要な後発事象)

該当事項はありません。